

顔認識技術活用部会

【顔認識技術の活用テーマ】

A: 年齢性別の認識・・・マーケティングに活用

曜日/時間帯/天候等の状況により、
通行/来店者等の性別年齢を識別し、
品揃え、陳列、ディスプレイ等に反映

B: 個人認識 ...①接客サービス向上

来客者の個人識別を行い、
会員、レポート客等の対応に反映

②セキュリティ対策

個人を識別し、テロや犯罪の予防に反映
不審者/ストーカー等の監視

顔認識技術活用システム概要図



店舗、施設、公園、
住宅、その他

※ 現地の各所で把握

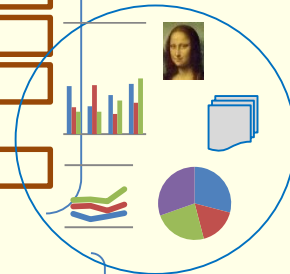


顔認識
ソフト

A

人物(性別、年齢等)情報・・・通行人、来場者、入退室 等々
★どんなお客層が来店しているか！

| | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| 場所 | 日時 | 性別 | 年齢 | ... |
| 場所 | 日時 | 性別 | 年齢 | ... |
| 場所 | 日時 | 性別 | 年齢 | ... |
| ... | ... | ... | ... | ... |
| 場所 | 日時 | 性別 | 年齢 | ... |



B

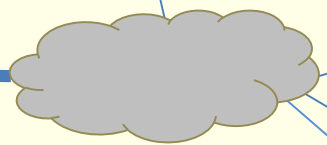
人物(個人特定、データ+写真)
★誰が来店しているか！

| | | | | |
|----|----|-----|----|----|
| 場所 | 日時 | 顔ID | 氏名 | 属性 |
|----|----|-----|----|----|

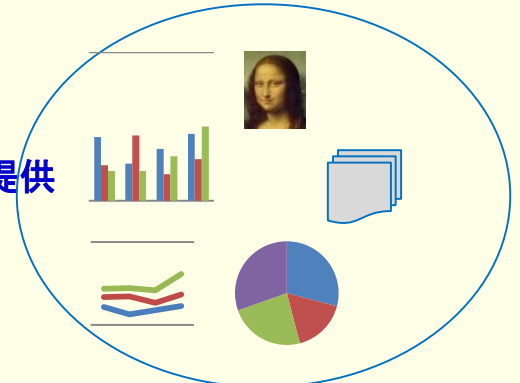


※ センター等でも全体把握

①人物情報をクラウドに取り込む



③リクエスト又は定期的に
情報を編集&提供



②場所/日時等で統計・分析・解析



(POSデータとの比較も可能)

※ 更に事業戦略等にも活用